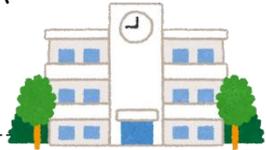


柏崎市では、高校生年代のお子さんとその保護者の方を対象に、

「不登校」や「ひきこもり」の相談窓口を開設しています。

- * 学校を休みがちになり、元気がなく、体の不調も見られる
- * 転学を考えているが、転学先を決めるまでの間、学校以外に通う場所が欲しい
- * 学校を休むようになり、生活リズムが乱れている
- * 退学後の進路が決まらず、家庭にひきこもるのではないかと心配がある など



「学校以外でもどこかに相談してみたい」・そんな時にご活用ください。

このような場合は・・・

不登校が続いて、
どうしたらよいかわからない場合
・休学や転学など考えている場合

退学を考えているが、その後の進路が決まらず、
家以外に行くところがない場合

子どもの発達支援課 相談支援係

場 所：柏崎市中央町5番8号
(柏崎市役所分館3階)

連絡先： 32-3397

相談員：臨床心理士など

《支援内容》

- * 個別カウンセリング
- * 居場所支援（ふれあいルーム）
- * 関係機関（医療、サービスなど）との調整
- * 今後の進路選択のサポート など



子どもの不登校、発達特性などから生じる不適應などの相談

ひきこもり支援センター アマ・テラス

場 所：柏崎市栄町18番26号
(元気館2階)

連絡先： 41-6055

相談員：精神保健福祉士・社会福祉士など

《支援内容》

- * 相談支援
- * 家族支援
- * 居場所支援
- * 当事者交流会
- * 生活支援
- * 就労支援 など



ホームページからも相談申込が可能です。

ひきこもりにならないために、居場所や就労などの相談

不登校の子どもの心理状況は一人ひとり異なります。

そして、子どもを取り巻く環境・状況も様々です。

焦ってもうまく進まない・・・でも、このままだと将来が不安・・・

専門の相談員が、お子さんやご家庭の状況に合わせたサポート・アドバイスを行います。



※ 詳細は裏面をご覧ください。

子どもの発達支援課（相談支援係）

個別カウンセリング

臨床心理士などの専門職員が、お子さんの想いや希望、ご家庭の状況などを含めた専門的なアセスメントを行い、お子さんの生きづらさや不安、進路を選択するうえでの課題などを一緒に考え、支援します。

〈相談の流れ〉

電話相談

日程調整

初回面談(保護者のみの場合が多い)

2回目以降
状況に応じてカウンセリングなど

関係機関との調整

学校をはじめ、医療や福祉サービスが必要な場合など、同意を得た上で関係機関との調整を行います。

今後の進路選択のサポート

転学、退学を検討する場合で希望があれば、進路に関する自己決定のサポートを行います。

居場所の支援

適応指導教室ふれあいルームを利用して生活リズムの改善、他者との交流、社会的自立を支援します。

※ 相談したい場合・相談を迷われる場合は、**まずはお電話**ください。



ひきこもり支援センターアマ・テラス

精神保健福祉士や社会福祉士などの支援専門員が、お子さんの状態やニーズに合わせて一緒に『これからのこと』を考えます。

相談支援

お子さんやご家族の相談に対し、状態に合わせ寄り添った支援を行います。ホームページからの相談受付も可能で、相談員の訪問・同行支援も実施しています。

家族支援

お子さんと直接面談できない場合、ご家族との面談が可能です。

【ひきこもりがちな子どもを持つ家族の会】

毎月 13:30~15:30 元気館で実施しています。

近況報告や親としての想いなどを語り合ったり、センターからの情報提供を行います。

居場所支援

【Labo】

第1・第3火曜日 13:30~16:00

総合福祉センターの一室で実施しています。時間内ならいつ来ても、いつ帰っても、何をしても自由な場所で気軽に参加できます。Wi-Fi 接続も可能です。

就労支援

お子さんのニーズ・状態に応じた就労相談や就労支援を実施します。就労準備支援事業（社会福祉協議会が実施）を利用して職場体験を行います。また、ハローワークやワークサポート柏崎と連携して就労活動を支援します。

生活支援

制度・サービスの紹介や提案、必要と思われる専門機関へのつなぎなど、お子さんやご家族と一緒に考え支援します。必要に応じて専門機関への同行支援も実施します。

当事者交流会

【じょいふる！交流会】

隔月で 13:30~15:00 元気館で実施しています。

軽作業や簡単なゲームなどを中心に活動します。

初期面談では、高校の先生などに同席をお願いする場合があります。

個人情報や相談内容は固く守られますので、安心してご相談ください。

